

放流効果調査事業（マコガレイ）

村松里美・鈴木亮・吉田雅範

目 的

青森県の第7次栽培漁業基本計画の技術開発対象種となっているマコガレイについて、放流技術の開発に取り組む。

材料と方法

陸奥湾系群の放流効果を調べるため、野辺地漁港に中間育成した人工採苗を放流し、野辺地町漁協に水揚げされたマコガレイについて、体色異常や外部標識等の有無を確認した。

結果と考察

1. 種苗放流

1回目の生産（生産回次1）では稚魚13万尾を陸上水槽で中間育成し、育成した稚魚5万尾を3月5日、3月11日及び4月19日に野辺地漁港に放流した。2回目の生産（生産回次2）では稚魚12万尾を陸上水槽で中間育成し、育成した稚魚は令和2年2月10日に標識放流した（表1）。

野辺地地先には平成24年度から種苗を放流しており^{1) 2) 3) 4) 5) 6)}、年間の放流尾数は4,500尾～182,000尾であった（表2）。

表1 平成30年度マコガレイの放流結果

生産回次	中間育成開始状況			放流状況			標識
	開始日	平均全長 (mm)	尾数 (万尾)	放流月日	全長 (mm)	放流尾数 (万尾)	
1	H31.2.15	10.3	13.0	H31.3.5	14.5	4.3	なし
				H31.3.11	14.8	0.7	なし
				H31.4.19	-	(0.0337)※	腹鰭抜去
2	H31.3.7	10.7	12.2	R2.2.10	110.5	0.1	腹鰭抜去

※1歳魚

表2 これまでのマコガレイの放流結果

年度	放流月日	平均全長 (mm)	放流尾数 (尾)	うち標識尾数	標識種類	体色異常出現率	形態異常出現率
H24	5/26～9/26	35.5～93.0	17,850	700	アンカー	11.1%	-
H25	5/29～10/18	49.0～126.7	12,000	1,315	アンカー・チューブ・ダート	14.2%	-
H26	10/19～10/31	94.6～120.4	4,500	3,600	アンカー・ダート	13.3%	6.7%
H27	8/9～8/18	70.0～80.0	6,500	0	なし	7.5%	-
H28	4/22～10/12	16.0～63.0	16,000	0	なし	-	-
H29	3/9～6/6	9.0～45.2	182,000	4,523	腹鰭抜去	-	-
H30	3/5～4/19	10.3～164.0	50,337	337※	腹鰭抜去	-	-

※1歳魚

2. 放流効果

平成 30 年 10 月 9 日から 12 月 12 日に野辺地町漁協に水揚げされたマコガレイ 828 尾の体色異常及び外部標識を確認したところ、12 月 4 日に全長 29.2 cm の腹鰭抜去された個体が 1 尾確認され、混入割合は 0.1% であった（表 3）。また、12 月 24 日に野辺地町漁協に水揚げされた 86 尾の中に黒化魚が 1 尾確認された。

平成 29 年度から鰭抜去した個体を放流しているため、漁獲加入するのは平成 30 年度以降と考えられていたことから、鰭抜去をした標識魚の種苗放流は、放流効果を把握するうえで有効な方法の一つであると考えられる。引き続き市場調査を行い、再捕状況を見て放流効果を考察したい。なお、本調査ではアンカータグ、ダーツタグ等が装着された個体は確認されなかった。

表 3 平成 30 年度マコガレイの放流効果調査結果

調査月日	測定尾数 (尾)	体色異常 (尾)	割合 (%)	全長(cm)	
				最小	最大
H30.10.18	152		0.0	24	38
H30.10.19	111		0.0	22	39
H30.12.4	258	1	0.4	22	39
H30.12.12	307		0.0	21	40
計	828	1	0.1	21	40

文 献

- 1) 村松里美・鈴木亮・吉田雅範（2017）栽培漁業技術開発事業（マコガレイ），青森県産業技術センター水産総合研究所事業報告，平成 28 年度，440-441.
- 2) 高橋進吾・鈴木亮・菊谷尚久・尾鷲政幸（2013）栽培漁業技術開発事業（マコガレイ），青森県産業技術センター水産総合研究所事業報告，平成 24 年度，443-447.
- 3) 高橋進吾・鈴木亮・菊谷尚久（2014）栽培漁業技術開発事業（マコガレイ），青森県産業技術センター水産総合研究所事業報告，平成 25 年度，406-410.
- 4) 高橋進吾・鈴木亮・菊谷尚久（2015）栽培漁業技術開発事業（マコガレイ），青森県産業技術センター水産総合研究所事業報告，平成 26 年度，434-438.
- 5) 高橋進吾・鈴木亮（2016）栽培漁業技術開発事業（マコガレイ），青森県産業技術センター水産総合研究所事業報告，平成 27 年度，481-484.
- 6) 村松里美・鈴木亮・吉田雅範（2018）栽培漁業技術開発事業（マコガレイ），青森県産業技術センター水産総合研究所事業報告，平成 29 年度，393-394.